



議員が4会場に分かれて参加者と意見交換しました
大更コミュニティセンター(11月7日)

市政への提言強化 のため市民と対話

議員と語る会

八幡平市議会は令和2年11月7・14日の2日間、議会報告会「議員と語る会」を開催しました。市内4会場で開かれた議員と語る会には市民53人が参加。議員自らが令和2年第3回定例会などの議会報告をしたほか、市政全般について意見交換を行いました。詳しくは、議会のホームページに掲載します。

● 11月7日
2班
大更コミュニティセンター
参加者 37人

- ▼旧国道282号の上町から下町の両側に歩道を設置してほしい。
- ▼田頭中村地区の大更八幡平線と中田野駄森線の十字路交差点で交通事故(死亡事故)も発生が多発している。車両・歩行者の安全対策のために、信号機などの早期設置を望む。岩手警察署へ積極的に要望するべきである。
- ▼大更駅の自由通路は、市立病院までの往来経路やエレベーターの設置されている場所が分かりにくい。案内板などを設置し、利用しやすい環境にしてほしい。
- ▼また、大更駅前から市立病院への道路案内看板が必要である。毎年話題になる空き家対策は、どのように進んでいるのか。
- ▼何年も前から農業委員会に要望しているが、U字溝が設置されていない用水・排水が臭く、虫も発生している。対策が必要だ。

● 11月7日
3班
荒屋コミュニティセンター
参加者 10人



荒屋コミュニティセンター
(11月7日)

- ▼寺志田のグラウンドは、ほとんど使用されていないため、高齢者のためのパークゴルフ場やグラウンドゴルフ場として、整備を望む。
- ▼漆器文化を守るため、木地師の養成が急務である。市で木地師を養成してほしい。

● 11月14日
1班
平館コミュニティセンター
参加者 4人



平館コミュニティセンター
(11月14日)

- ▼「ギカイのひろば」に対する要望。全議案の掲載と臨時会の記事を掲載するべきである。
- ▼国道282号にある市立病院の

● 11月14日
2班
松尾コミュニティセンター
参加者 2人



松尾コミュニティセンター
(11月14日)

- ▼案内看板を、大きく目立つようにしてほしい。
- ▼ごみの仕分け方や日程表をもっと市民に周知する必要がある。
- ▼防災無線の難聴地域を解消するため、希望者に受信機(防災ラジオ)を導入してはどうか。
- ▼市立病院の耳鼻科の診察日を増やしてほしい。
- ▼国の経営持続化補助金(農業)1・2次募集に漏れた人たちのために対策が必要である。
- ▼観光協会の事業がワンパターン化していないか。DMOと観光協会の役割を認識し、事業の連携強化を進めるべきである。
- ▼市の支援のあり方はどうか。
- ▼議員としてできること、できないことを明確にし、市民に寄り添い、小さな事でも積み重ねながら10年先を展望してほしい。
- ▼令和4年8月に開校予定でハロウスクール安比の建設工事が進んでいる。ハロウ校では、日本文化を学び、市民や小中高生との交流、奉仕活動を望んでいる。市の支援助のあり方はどうか。
- ▼議員と語り合えること、できないことを明確にし、市民に寄り添い、小さな事でも積み重ねながら10年先を展望してほしい。
- ▼令和4年8月に開校予定でハロウスクール安比の建設工事が進んでいる。ハロウ校では、日本文化を学び、市民や小中高生との交流、奉仕活動を望んでいる。市の支援助のあり方はどうか。
- ▼観光協会の事業がワンパターン化していないか。DMOと観光協会の役割を認識し、事業の連携強化を進めるべきである。

議員と語る会に参加いただきありがとうございました

各会場の実施報告書や参加者のアンケート結果、要望・提言などに対する市の回答(対応方針)の全文など、議員と語る会について、詳しくは八幡平市議会のホームページに掲載します。

- ▼ハロウスクール安比の開校に伴い、地元雇用、特に若者雇用について事業者に要請してほしい。
- ▼安代から西根までの交通アクセスが悪い。コミュニティバスの増便を要望する。
- ▼八幡平市立病院内に軽食または、飲食ができる店と休憩室を設置してほしい。
- ▼市の発注工事は、地元事業者が優先的に受注できるようにシステムが必要である。